



令和3年3月30日

## 「外国人留学生在籍状況調査」及び「日本人の海外留学者数」等について

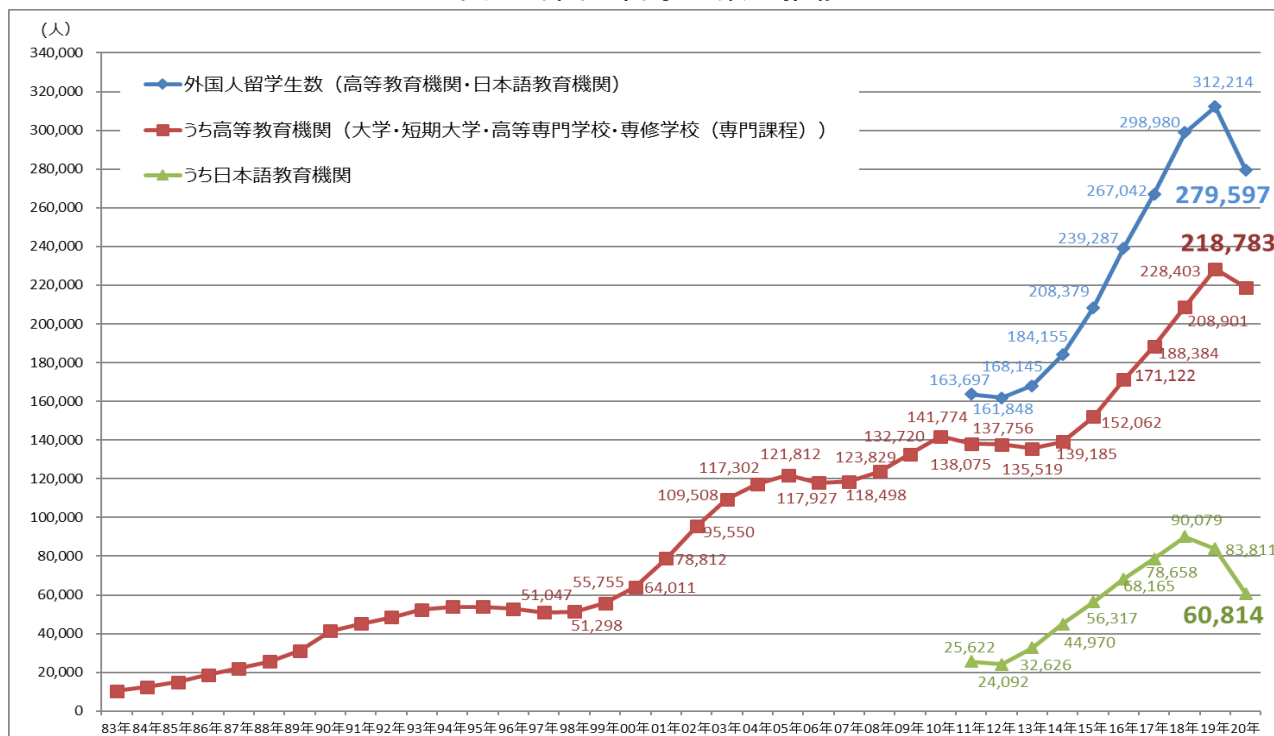
（独）日本学生支援機構では、毎年、外国人留学生の在籍状況や日本人学生の海外留学状況等の調査を行っており、最新の調査結果が取りまとめられましたので、お知らせします。また、文部科学省において OECD 等による統計をもとに、日本人の海外留学者数を集計して、最新の状況を取りまとめましたので併せて公表します。

### 1-1. 外国人留学生数

外国人留学生在籍状況調査によると、2020（令和2）年5月1日現在の外国人留学生数は279,597人（対前年比32,617人（10.4%）減）でした。留学生数の多い国・地域は中国121,845人（対前年比2,591人減）、ベトナム62,233人（対前年比11,156人減）、ネパール24,002人（対前年比2,306人減）でした。留学生数には、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた時期の渡日ができず、やむなく海外現地でオンライン授業等を受講していた学生も含まれています。

大学等の非正規課程や準備教育課程、日本語教育機関が減少した一方、大学・短大の正規課程及び専門学校は増加傾向にあります。新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大していたこと、2020年1月以降、日本政府及び各国政府による渡航制限等の措置がとられていたこと、また、日本の大学側で非正規課程（短期受入れプログラム等）の受入れを中止・延期するなどの動きもあったことから、大学等の非正規課程、準備教育課程、日本語教育機関への影響が大きかったことが考えられます。

図：外国人留学生数の推移



主な出身国（地域）別留学生数

(各年5月1日現在)

No.	国・地域	留学生数		前年度比増減	
		2020年	2019年	人数	増減率
1	中国	121,845	124,436	△ 2,591	△ 2.1%
2	ベトナム	62,233	73,389	△ 11,156	△ 15.2%
3	ネパール	24,002	26,308	△ 2,306	△ 8.8%
4	韓国	15,785	18,338	△ 2,553	△ 13.9%
5	台湾	7,088	9,584	△ 2,496	△ 26.0%
6	インドネシア	6,199	6,756	△ 557	△ 8.2%
7	スリランカ	5,238	7,240	△ 2,002	△ 27.7%
8	ミャンマー	4,211	5,383	△ 1,172	△ 21.8%
9	バングラデシュ	3,098	3,527	△ 429	△ 12.2%
10	モンゴル	3,075	3,396	△ 321	△ 9.5%
-	その他	26,823	33,857	△ 7,034	△ 20.8%
	合計	279,597	312,214	△ 32,617	△ 10.4%

## 在学段階別留学生数

(各年5月1日現在)

		2020年 (人)	2019年 (人)	前年比 (人)	前年比 (%)
大 学	博士課程	17,839	16,236	1,603	9.9
	修士課程（専門職学位課程含む）	31,075	30,689	386	1.3
	大学院非正規	4,142	6,164	△ 2,022	△ 32.8
	学部・短大（専門職大学・短大含む）	72,485	69,996	2,489	3.6
	学部・短大非正規（専門職大学・短大含む）	10,169	22,450	△ 12,281	△ 54.7
大学 計		135,710	145,535	△ 9,825	△ 6.8
高等専門学校		423	506	△ 83	△ 16.4
専修学校（専門課程）		79,598	78,844	754	1.0
準備教育課程		3,052	3,518	△ 466	△ 13.2
高等教育機関 計		218,783	228,403	△ 9,620	△ 4.2
日本語教育機関		60,814	83,811	△ 22,997	△ 27.4
総計		279,597	312,214	△ 32,617	△ 10.4

(出典及び留学生の定義) (独) 日本学生支援機構(JASSO)「外国人留学生在籍状況調査」

本調査の対象は、各年5月1日時点において、在留資格「留学」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)、我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設及び日本語教育機関に在籍している外国人学生をいう。

なお、以上の定義を踏まえ、2020年実績においては、在留申請中で入国意思があり、入学手続きが完了し学籍が発生している学生については、5月1日時点での来日の是非は問わず対象としている(予定していた時期に渡日できず、オンライン授業等により海外にて学修する留学生は対象となる)。ただし、査証制限等緩和後に、在留資格認定証明書や査証が不交付となった者や来日意思が無い者は対象外とする。

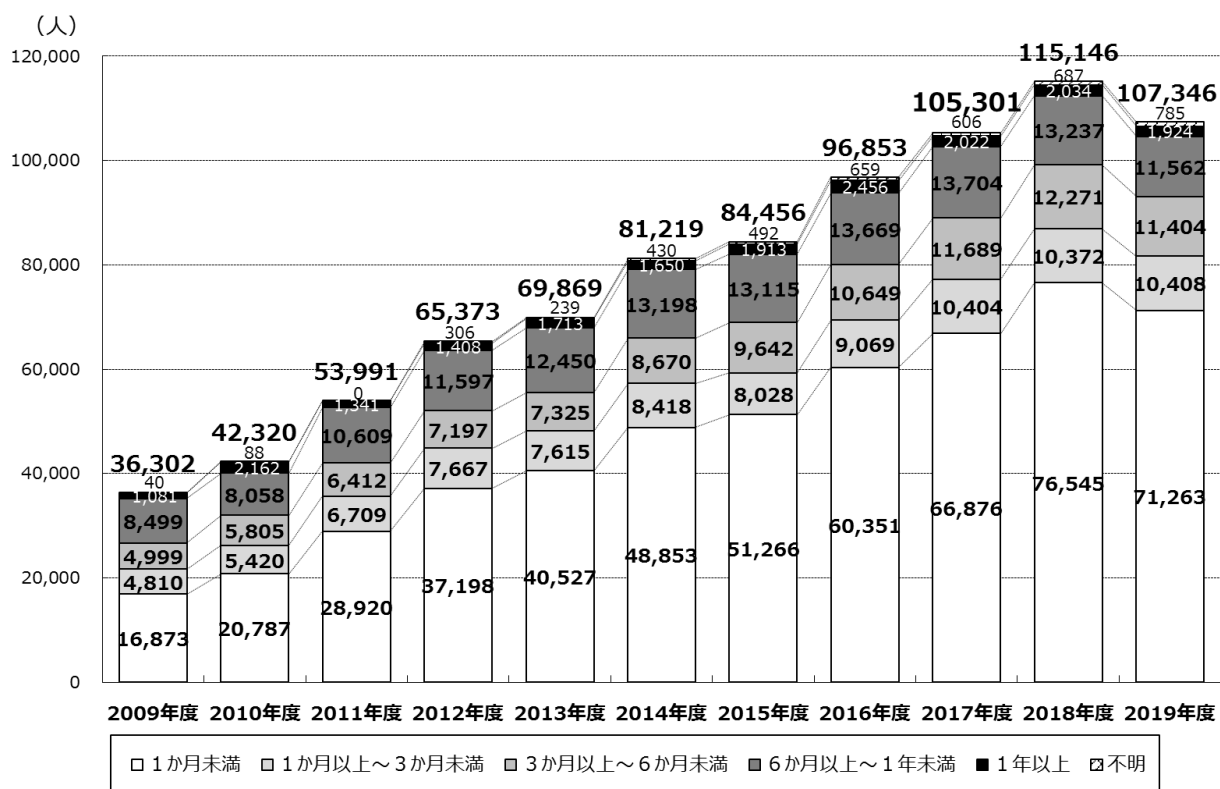
JASSO HP: <https://www.studyinjapan.go.jp/ja/statistics/zaiseki/index.html>

## 1-2. 日本人の海外留学者数

### 1) (独) 日本学生支援機構による調査

(独) 日本学生支援機構が実施している「日本人学生留学状況調査」によると、大学等が把握している日本人学生の海外留学状況は、2019(令和元)年度で、107,346人(対前年度比7,800人(6.8%)減)でした。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、全世界的に感染症危険情報レベルが2以上に指定されたことや、各国政府等による日本人を含む外国人に対する入国制限等により、留学時期の延期や中止が行われた影響と考えられます。留学生数の多い国・地域は、アメリカ合衆国18,138人(対前年度比1,753人減)、オーストラリア9,594人(対前年度比444人減)、カナダ9,324人(対前年度比711人減)でした。

## ①留学期間別留学生数の推移



## ②主な留学先・留学生数

(単位: 人)

No.	国・地域	留学生数		前年度比増減	
		2019年度	2018年度	人数	増減率
1	アメリカ合衆国	18,138	19,891	△ 1,753	△ 8.8%
2	オーストラリア	9,594	10,038	△ 444	△ 4.4%
3	カナダ	9,324	10,035	△ 711	△ 7.1%
4	韓国	7,235	8,143	△ 908	△ 11.2%
5	英国	6,718	6,538	180	2.8%
6	中国	6,184	7,980	△ 1,796	△ 22.5%
7	タイ	5,032	5,479	△ 447	△ 8.2%
8	台湾	4,894	5,932	△ 1,038	△ 17.5%
9	フィリピン	4,575	4,502	73	1.6%
10	マレーシア	3,461	3,150	311	9.9%
-	その他	32,191	33,458	△ 1,267	△ 3.8%
	合計	107,346	115,146	△ 7,800	△ 6.8%

(出典及び留学生の定義) (独) 日本学生支援機構(JASSO)「日本人学生留学状況調査」  
 対象は、日本国内の高等教育機関に在籍する学生等で、日本国内の大学等と諸外国の大学等との学生交流に関する協定等に基づき、教育又は研究を目的として、海外の大学等で留学を開始した者及び、在籍学校において把握している限りにおいて、協定に基づかない留学をした者。短期の交換留学等も含む。

JASSO HP: <https://www.studyinjapan.go.jp/ja/statistics/nippon/index.html>

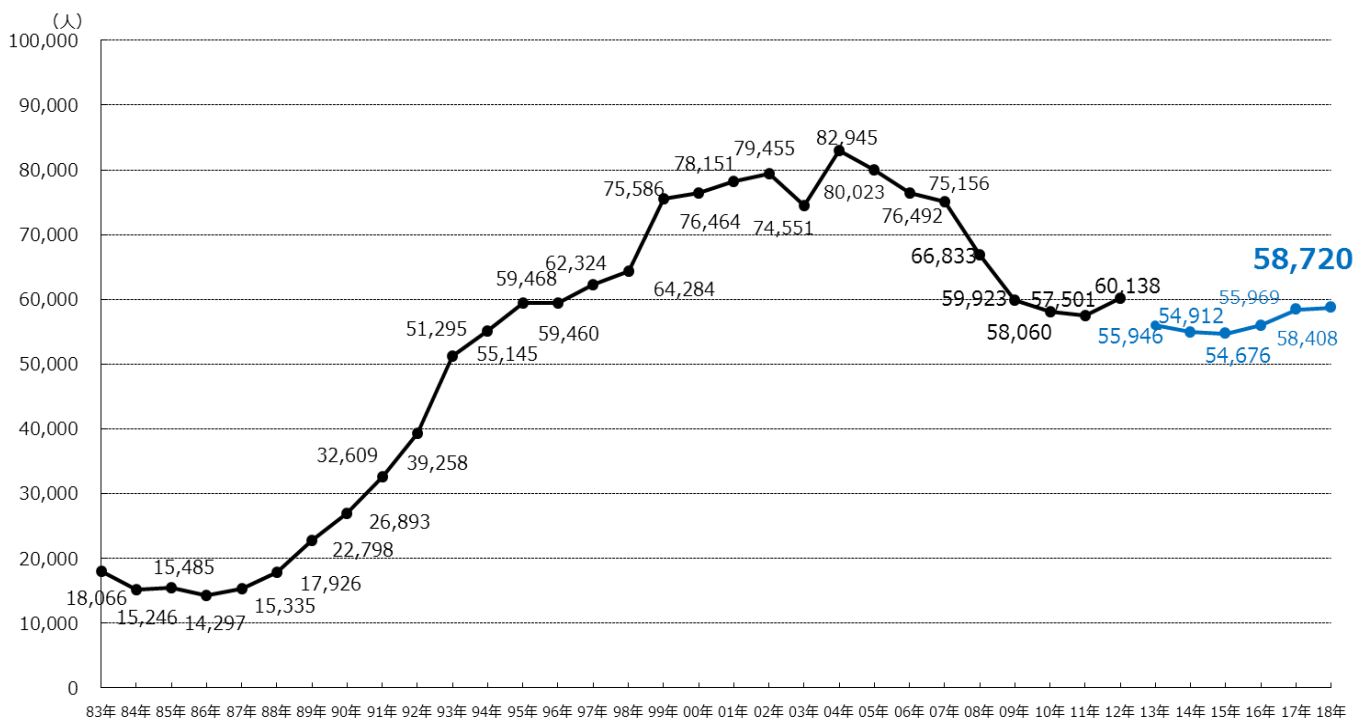
## 2) OECD 等による統計

OECD、ユネスコ、米国国際教育研究所(IIE)等の2018(平成30)年統計による日本人の海外留学者数を集計したところ、58,720人(対前年比312人(0.5%)増)であり、留学者数の多い国・地域は、アメリカ合衆国18,105人、中国14,230人、台湾9,196人でした。

(注) OECD加盟国については、OECDが公表している「図表でみる教育(Education at a Glance)」、その他の国・地域については、ユネスコ統計局による統計やInstitute of International Education(IIE)「Open Doors」等、各国等が発表している数値をもとにしており、調査時点や調査対象は、国・地域によって異なります。

また、受入れ国の特定の日または特定の期間の在学者情報から収集したものであり、留学期間が1年に満たない学生や在学を必要としない交換留学プログラムに参加する学生も多いことから、実際の留學生数は報告される人数よりも多い可能性があります。

### ①留学者数の推移



※2012年統計までは、外国人学生(受入れ国の国籍を持たない学生)が対象だったが、2013年統計より、高等教育機関に在籍する外国人留學生(勉学を目的として前居住国・出身国から他の国に移り住んだ学生)が対象となったため、比較ができなくなっている。

②主な留学先・留学者数

(単位：人)

No.	国・地域	留学者数		前年比増減	
		2018年	2017年	人数	増減率
1	アメリカ合衆国	18,105	18,753	△ 648	△ 3.5%
2	中国	14,230	14,717	△ 487	△ 3.3%
3	台湾	9,196	8,413	783	9.3%
4	イギリス	2,670	2,846	△ 176	△ 6.2%
5	オーストラリア	2,429	2,244	185	8.2%
6	ドイツ	1,916	1,816	100	5.5%
7	カナダ	1,783	1,665	118	7.1%
8	韓国	1,558	1,455	103	7.1%
9	ブラジル	1,273	1,111	162	14.6%
10	フランス	1,195	1,649	△ 454	△ 27.5%
-	その他	4,365	3,739	626	16.7%
	合計	58,720	58,408	312	0.5%

<p>(出典及び留學生の定義)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ OECD「Education at a Glance」及びユネスコ統計局 2013年統計より、高等教育機関に在籍する外国人留學生（勉学を目的として前居住国・出身国から他の国に移り住んだ学生）が対象。2012年統計までは、外国人学生（受入れ国の国籍を持たない学生）が対象。</li> <li>・ IIE「Open Doors」 アメリカ合衆国の高等教育機関に在籍している、アメリカ市民（永住権を有する者を含む）以外の者。</li> <li>・ 中国教育部 学生ビザ（Xビザ《留学期間が180日以上》）又は訪問ビザ（滞在180日未満）等で中国の大学に在学している者。</li> <li>・ 台湾教育部 台湾の高等教育機関に在籍している者（短期留學生を含む）。</li> <li>・ マレーシア高等教育省 高等教育機関に在籍している外国人学生</li> <li>・ タイ高等教育・科学技術・イノベーション省 留学査証にて、高等教育機関に在籍している外国人学生</li> </ul>
--

⇒「外国人留學生在籍状況調査」等の結果を踏まえ、引き続き、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている留學生交流の状況を注視し、留學生政策を推進していきます。

<p>&lt;担当&gt; 高等教育局学生・留學生課留學生交流室 政策調査係 (内線 3433) 電話：03-5253-4111 (代表)</p>
---